

武士による全国支配の完成

氏名

組番 得点

50

1 〈幕藩体制の始まり〉 次の文中の□にあてはまる語句を答えなさい。

- 1603年、徳川家康は□に任命され、江戸幕府を開いた。
- 江戸幕府で、朝廷・公家の監視などを行った役職を□①、江戸の町の行政・警察・裁判を行った役職を□②という。
- 江戸幕府で、将軍から1万石以上の領地を与えられた武士を大名といい、そのうち、徳川一門は□①、初めから徳川氏の家臣であった大名は□②という。

2 〈朱印船貿易から貿易統制へ〉 次の問いに答えなさい。

- 徳川家康は、外国と貿易する大名や豪商に渡航を許可する証書を与えて、収入の一部を幕府へ納めさせた。この証書を何というか。
- (1)の貿易によって、多くの日本人が東南アジア各地に渡ったことから、おこな港や都市にできた町を何というか。
- 幕府がキリシタンを見つけ出すために、キリシタンの信仰の対象である十字架やイエスの絵などを踏ませたことを何というか。
- 1637年に起こった島原・天草一揆で百姓らの大将となった少年はだれか。
- 島原・天草一揆の後、領民が仏教徒であることを寺院に証明させる政策が強化された。これを何というか。

3 〈四つに絞られた貿易の窓口〉 次の文中の□にあてはまる語句を答えなさい。

- 江戸幕府による貿易統制下で、ヨーロッパの国で唯一日本との貿易を許されたオランダは、長崎の□という人工島で貿易を行った。
- 江戸幕府は、オランダ商館長に海外の情報を集めた□を提出させた。
- 江戸幕府による貿易統制下で朝鮮との貿易を担当したのは対馬の□氏である。

4 〈琉球王国とアイヌ民族への支配〉 次の問いに答えなさい。

- 徳川家康は、朝鮮出兵によって断絶していた中国の王朝との関係改善を図っていた。この中国の王朝名を答えなさい。
- 江戸時代、アイヌ民族との交易を幕府に許されていたのは何藩か。

1 (各3点×5)

(1)	
(2)	①
	②
(3)	①
	②

2 (各3点×5)

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

3 (各4点×3)

(1)	
(2)	
(3)	氏

4 (各4点×2)

(1)	
(2)	



武士による全国支配の完成

氏名

組番 得点

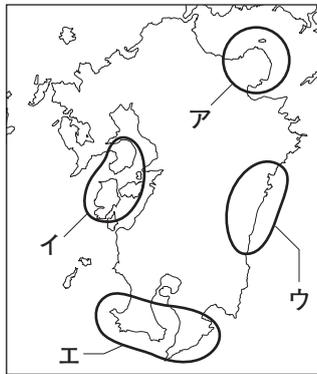
50

1 右の年表と地図を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) 年表中のA・Bについて、江戸時代には、幕府と藩が全国を治める幕藩体制がしかれた。藩を治めた大名のうち、外様大名とはどのような大名か。年表中のAの戦いの名を使って説明しなさい。

年代	できごと
1600	徳川家康が石田三成らを破る… A
1603	徳川家康が江戸幕府を開く… B
1615	豊臣氏が滅びる… C
	武家諸法度が制定される… D
1635	参勤交代が制度化される… E
1637	島原・天草一揆が起こる… F

- (2) 年表中のCについて、豊臣氏が滅んだ戦いを何というか。
- (3) 年表中のDについて、武家諸法度の内容としてあてはまらないものを次から1つ選び、記号で答えなさい。
- ア 大名が新しく城を築くことを禁じる。
 - イ 大名は文武弓馬の道にはげむこと。
 - ウ 勝手に婚姻を結んではならない。
 - エ 旗本は将軍に直接会うことはできない。
- (4) 年表中のEについて、参勤交代を制度化した3代将軍を答えなさい。
- (5) 年表中のFについて、この一揆が起きた場所を右の地図中のア～エから選び、記号で答えなさい。



1 ((1)5点、他各4点×4)

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

2 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

幕府は a 貿易を統制し、日本人の出入国を禁止する政策をとり、貿易の窓口を長崎・対馬・b 薩摩・c 松前の四つに限定した。長崎では d 中国・オランダとの貿易が行われた。対馬は朝鮮との貿易の窓口であった。朝鮮からは e 将軍が代わるごとに就任祝いの外交使節が日本を訪れた。

- (1) 下線部 a の政策は、江戸時代後半より何と呼ばれるようになったか。
- (2) 下線部 b について、次の問いに答えなさい。
- ① 幕府と薩摩藩の支配下で、中国と交易をしていた王国を何というか。
 - ② ①の王国が、国王の代わりごとに江戸に派遣した外交使節を何というか。
- (3) 下線部 c について、松前藩の不当な取り引きに対し、アイヌ民族を率いて蜂起した人物を答えなさい。
- (4) 下線部 d について、17世紀に清を建国した民族を何族というか。
- (5) 下線部 e について、この使節を何というか。

2 ((1)4点、他各5点×5)

(1)	
(2)	①
(2)	②
(3)	
(4)	
(5)	



天下泰平の世の中

氏名

組番 得点

50

1 〈身分制の下での暮らし〉 次の文中の□□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 江戸時代、□□は、名字(姓)を名のることや、刀を差すこと(帯刀)などの特権が認められた。
- (2) 江戸時代、農村では、犯罪の防止や年貢の納入に連帯して責任を負わせるために、□□が組織された。
- (3) 5代将軍徳川綱吉は、極端な動物愛護令である□□を出した。
- (4) 徳川綱吉が行った、武力ではなく学問や礼節を重んじる政治を□□政治という。

1 (各3点×4)

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	政治

2 〈安定する社会と諸産業の発達〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 江戸時代に使用された、それまでの鋤よりも土を深く耕すことのできる鋤を何というか。
- (2) 江戸時代、各地で風土に合った特産物が生産された。このうち、西陣織は、何という都市でつくられていたか。

2 (各4点×2)

(1)	
(2)	

3 〈各地を結ぶ陸の道・海の道〉 次の文中の□□にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 18世紀初めごろまでに、陸上交通では、江戸の日本橋を起点として東海道をはじめとする□□が整備された。
- (2) 水上交通では、東北地方の米などを日本海沿岸・瀬戸内海をまわって大阪へ運ぶ□①航路、太平洋沿岸をまわって江戸へ運ぶ□②航路が開かれた。
- (3) 都市のなかで特に大きく発展した京都・大阪・江戸は、□①と呼ばれた。このうち、大阪には諸藩の□②が置かれ、全国から米や特産物が大量に運び込まれた。
- (4) 江戸時代、商人たちは同業者組織の□□をつくり、営業を独占して利益をあげた。

3 (各3点×6)

(1)	
(2)	① 航路
	② 航路
(3)	①
	②
(4)	

4 〈上方で栄えた町人の元禄文化〉 次の問いに答えなさい。

- (1) 大和絵の伝統を生かし、『風神雷神図屏風』を描いたのはだれか。
- (2) 井原西鶴は、小説に町人の姿をいきいきと描いた。井原西鶴が著した小説は何と呼ばれたか。
- (3) 菱川師宣が始めた、色鮮やかな美人画や役者絵などを何というか。

4 (各4点×3)

(1)	
(2)	
(3)	



天下泰平の世の中

氏名

組番 得点

50

1 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

江戸幕府は、武士と百姓・町人の身分を区別する制度を整えた。武士は政治を行う支配者階級とされた。全人口の80%以上を占めた百姓は、自分の農地を持つ□X□と、農地を持たない□Y□に分けられ、村の有力者は^{むらかた}Z村方三役などの役目について村の自治にあたった。

- X□・□Y□にあてはまる語句をそれぞれ書きなさい。
- 下線部Zについて、村方三役にあてはまらないものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 組頭 ^{くみがしら} イ 百姓代 ^{ひやくしやうだい} ウ 若年寄 ^{わかつしより} エ 名主(庄屋) ^{なぬし(しやうや)}

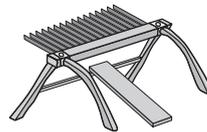
1 ((1)完答、各5点×2)

(1)	X
	Y
(2)	

2 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

17~18世紀の急速な人口増加に対応するため、幕府や大名は干潟や沼地を開拓して□□に力を注ぎ、米の生産量の増大をはかった。農民たちも、^{だいみょう}a改良した農具や、^{なねあぶら}b栄養価の高い肥料を使用するなどの工夫をした。こうした結果、耕地面積と米の生産量が大幅に増えることとなった。

- にあてはまる語句を漢字4字で書きなさい。
- 下線部aについて、右の道具を何というか。
- 下線部bについて、①いわしや、②菜種油をしぼったかすからつくられた肥料をそれぞれ何というか。



2 (各5点×4)

(1)	
(2)	
(3)	①
	②

3 次の問いに答えなさい。

- 地図中に-----で示されたAの航路を往来した船を2つ答えなさい。
- 元禄文化について、次の問いに答えなさい。

- 元禄文化の中心となった人々を、地図中に示されている3つの都市名のうち、2つを使って答えなさい。
- 右の資料は、俳諧を芸術にまで高めた人物がよんだ句である。この人物を答えなさい。



- 装飾画の『紅白梅図屏風』を描いた人物を次から選び、記号で答えなさい。

ア 近松門左衛門 ^{ちかまつもんざえもん} イ 渋川春海 ^{しぶかわはるみ} ウ 尾形光琳 ^{おがたこうりん} エ 関孝和 ^{せきたかかず}

なつくさ つわものども
夏草や兵共が夢の跡
しずか いるせみ
閑さや岩にしみ入蟬の声

3 ((1)完答、各5点×4)

(1)	
(2)	①
	②
	③